

令和7年度

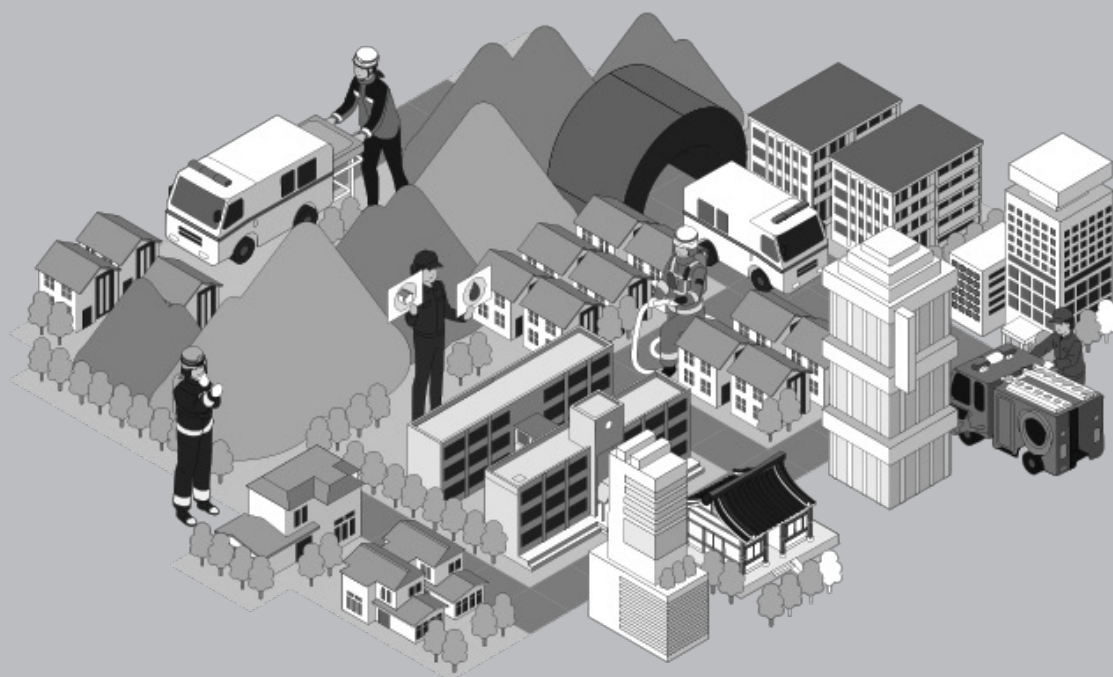
消 防 官

採用選考案内

専門系

採用試験案内

I類



ちがいを強さに変えていく。

東京消防庁
TOKYO FIRE DEPT.

01 採用区分、専門区分、採用予定者数

採用区分	専門区分	採用予定者数		
専門系	法律 建築 電気 電子・通信 化学 物理 土木 機械	合計10名		
I類		1回目	教養試験方式 200名 適性検査方式 100名	合計 320名
		2回目	教養試験方式 20名	


※ 専門系とI類1回目(適性検査方式)の併願は可能です。
I類2回目は教養試験方式のみの実施です。

02 受験資格

採用区分	受験資格
専門系	1990年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業している人(2026年3月卒業見込みを含む。)又は同等の資格を有する人
I類	次のいずれかに該当する人 1 1990年4月2日から2004年4月1日までに生まれた人 2 2004年4月2日以降に生まれた人で、次の(1)又は(2)に該当する人 (1) 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業している人(2026年3月卒業見込みを含む。) (2) (1)と同等の資格を有する人
各区分共通	次のいずれにも該当しない人 ① 日本国籍を有しない人 ② 地方公務員法第16条の欠格条項に該当する人※ ※民法の一部を改正する法律(平成11年法律第149号)附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者は受験できません。

03 申込み方法

申込みはこちら



ホームページアドレス <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/bsy/index.html>

併願の可否

専門系	I類	
	適性検査方式	教養試験方式
	○	×

- ・ 専門系とI類1回目(適性検査方式)を併願することができます。
- ・ 東京消防庁ホームページの「採用案内」から「採用試験インターネット申込み」へアクセスし、利用上の注意事項等をよく確認の上、申込み受付期間内に画面の指示に従って申込みをしてください。

04 採用選考・試験日程

試験区分	専門系	I類1回目 (適性検査方式)	I類1回目 (教養試験方式)	I類2回目 (教養試験方式)
申込み期間		2月 21日(金)午前10時00分から 3月 28日(金)午後 5時00分まで		7月 17日(木)午前10時00分から 8月 1日(金)午後 5時00分まで
適性検査 (SPI3-U) 受験可能期間		4月 8日(火)午前10時00分から 4月 27日(日)午後 5時00分まで	/	
第1次 選考・試験 実施日 実施会場		5月 11日(日) 東京・大阪・福岡	9月 7日(日) 東京	
第1次 選考・試験 合格発表日		6月 5日(木)	10月 7日(火)	
第2次 選考・試験 実施日 実施会場	■身体・体力・口述試験・ 集団討論 6月 13日(金)	■身体・体力・口述試験 6月 14日(土)、6月 15日(日)、 6月 21日(土)、6月 22日(日)、 6月 28日(土)、6月 29日(日)の いずれか指定する日	10月 25日(土) 東京	
最終 合格発表日	8月 8日(金)	7月 16日(水)	11月 21日(金)	

※ 集合時間、選考・試験会場、持ち物等は、受験票に記載します。

※ 第2次選考・試験実施日は、受験者ごとに1日を指定します(変更することはできません。)

※ SPI3-U(テストセンター方式)の会場予約や受験方法等に関するご質問は、裏表紙のテストセンターヘルプデスクにお問い合わせください。

05 選考・試験方法

過去問は
こちら



1 第1次選考・試験

科目	内容	試験区分																				
		専門系	I類																			
			適性検査方式	教養試験方式																		
教養試験	<p>消防官としての職務を遂行する上で必要な基礎的能力を問う検査を行います。出題分野の内容はおおむね次のとおりです。</p> <p>知能分野: 文章理解、語句の用法、英文理解、判断推理、空間概念、数的処理、資料解釈 27題 合計45題</p> <p>知識分野: 人文科学(国語、歴史、地理) 18題 2時間 社会科学(法学、政治、経済、社会事情) 自然科学(数学、物理、化学、生物)</p>			○																		
適性検査 (能力検査)	<p>SPI3-U(テストセンター方式)により実施します。 SPI3-U(テストセンター方式)の概要や受験方法は右のQRコードを読み取り確認してください。</p>	○	○																			
論文試験	<p>課題式により、論文試験を行います。 (600字以上 800字程度) 1題 1時間</p>	○	○	○																		
適性検査 (性格検査)	<p>消防職員としての適性について検査します。 専門系とI類1回目(適性検査方式)はSPI3-Uにより実施します。</p>	○	○	○																		
専門試験	<p>消防行政事務に必要な専門分野の基礎知識について、専門試験を行います。各専門区分の出題範囲はおおむね次のとおりです。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">法 律</td> <td>憲法、行政法、刑法、民法(親族・相続法を除く)、刑事訴訟法、民事訴訟法</td> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">6問中4問 選択解答</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">建 築</td> <td>建築構造、建築材料、建築計画(都市計画を含む)、構造力学、建築史、建築施工、建築法規、建築設備</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">電 気</td> <td>電磁気学、電気回路、電気機器、電気応用、発送配電、電気関係法規</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">電子・通信</td> <td>電磁気学、電子回路、情報処理工学、電子計測、電子機器、電子物性、通信</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">1時間</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">化 学</td> <td>有機化学、無機化学、分析化学、物理化学、工業化学</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">物 理</td> <td>物理数学、電磁気学、力学、熱力学、量子力学、相対論</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">土 木</td> <td>土木施工、土質工学、構造力学、コンクリート工学、測量、都市計画、水理学、土木応用力学、土木材料</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">機 械</td> <td>機械材料、材料力学、流体力学、熱力学(熱機関を含む)、機械工学、機械力学、機械設計</td> </tr> </table>	法 律	憲法、行政法、刑法、民法(親族・相続法を除く)、刑事訴訟法、民事訴訟法	6問中4問 選択解答	建 築	建築構造、建築材料、建築計画(都市計画を含む)、構造力学、建築史、建築施工、建築法規、建築設備	電 気	電磁気学、電気回路、電気機器、電気応用、発送配電、電気関係法規	電子・通信	電磁気学、電子回路、情報処理工学、電子計測、電子機器、電子物性、通信	1時間	化 学	有機化学、無機化学、分析化学、物理化学、工業化学	物 理	物理数学、電磁気学、力学、熱力学、量子力学、相対論	土 木	土木施工、土質工学、構造力学、コンクリート工学、測量、都市計画、水理学、土木応用力学、土木材料	機 械	機械材料、材料力学、流体力学、熱力学(熱機関を含む)、機械工学、機械力学、機械設計	○		
法 律	憲法、行政法、刑法、民法(親族・相続法を除く)、刑事訴訟法、民事訴訟法	6問中4問 選択解答																				
建 築	建築構造、建築材料、建築計画(都市計画を含む)、構造力学、建築史、建築施工、建築法規、建築設備																					
電 気	電磁気学、電気回路、電気機器、電気応用、発送配電、電気関係法規																					
電子・通信	電磁気学、電子回路、情報処理工学、電子計測、電子機器、電子物性、通信	1時間																				
化 学	有機化学、無機化学、分析化学、物理化学、工業化学																					
物 理	物理数学、電磁気学、力学、熱力学、量子力学、相対論																					
土 木	土木施工、土質工学、構造力学、コンクリート工学、測量、都市計画、水理学、土木応用力学、土木材料																					
機 械	機械材料、材料力学、流体力学、熱力学(熱機関を含む)、機械工学、機械力学、機械設計																					

※ 受験が必要な科目は、試験区分欄を「○」で示しています。

2 資格・経歴評定

- ・所持資格やスポーツ、音楽での経歴を評価します。
- ・受験申込み時に申請し、第1次選考・試験会場に証明書類の原本とコピーを持参する必要があります。
- ・評定対象となる資格・経歴、申請方法やよくある質問は右のQRコードを読み取り確認してください。



3 第2次選考・試験

科目	内容	試験区分														
		専門系	I類													
			適性検査方式	教養試験方式												
身体・体力検査	消防官として職務遂行に必要な身体(四肢関節機能を含む。)、体力及び健康度を検査します。主な基準・内容は次のとおりです。															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容(目安)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>視力</td> <td>視力(矯正視力を含む。)が0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上。 なお、裸眼視力に制限はありません。</td> </tr> <tr> <td>色覚</td> <td>石原式色覚検査を実施します。 ※石原式色覚検査で異常があった場合は、赤色、青色及び黄色の色彩識別検査を実施します。 ※色彩識別検査で異常があった場合は、後日、眼科医による診断を受けていただきます。</td> </tr> <tr> <td>聴力</td> <td>オーディオメータを使用し、純音聴力検査を実施します。</td> </tr> <tr> <td>体力</td> <td>1km走、反復横とび、上体起こし、立ち幅とび、長座体前屈、握力、腕立て伏せにより体力検査を実施します。</td> </tr> <tr> <td>健康度</td> <td>尿検査、胸部X線検査、心電図、血液検査、血圧、問診により検査を実施します。</td> </tr> </tbody> </table>	項目	内容(目安)	視力	視力(矯正視力を含む。)が0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上。 なお、裸眼視力に制限はありません。	色覚	石原式色覚検査を実施します。 ※石原式色覚検査で異常があった場合は、赤色、青色及び黄色の色彩識別検査を実施します。 ※色彩識別検査で異常があった場合は、後日、眼科医による診断を受けていただきます。	聴力	オーディオメータを使用し、純音聴力検査を実施します。	体力	1km走、反復横とび、上体起こし、立ち幅とび、長座体前屈、握力、腕立て伏せにより体力検査を実施します。	健康度	尿検査、胸部X線検査、心電図、血液検査、血圧、問診により検査を実施します。	○	○	○
	項目	内容(目安)														
	視力	視力(矯正視力を含む。)が0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上。 なお、裸眼視力に制限はありません。														
	色覚	石原式色覚検査を実施します。 ※石原式色覚検査で異常があった場合は、赤色、青色及び黄色の色彩識別検査を実施します。 ※色彩識別検査で異常があった場合は、後日、眼科医による診断を受けていただきます。														
	聴力	オーディオメータを使用し、純音聴力検査を実施します。														
体力	1km走、反復横とび、上体起こし、立ち幅とび、長座体前屈、握力、腕立て伏せにより体力検査を実施します。															
健康度	尿検査、胸部X線検査、心電図、血液検査、血圧、問診により検査を実施します。															
口述試験	個人面接を行います。	○	○	○												
	集団討論を行います。	○														

4 注意事項

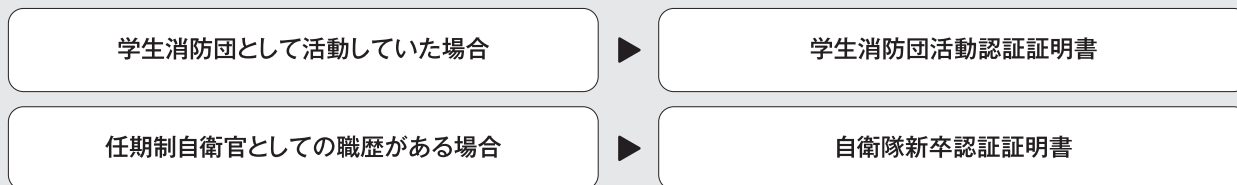
第1次選考・試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門系とI類1回目の適性検査(SPI3-U)と論文試験は同じ試験内容です。 ・ 専門系とI類1回目の併願申込みをした方は、専門系として第1次選考を受験していただくことで、適性検査(SPI3-U)と論文試験の結果をI類1回目第1次試験の結果としても採点します。 ・ 教養試験または適性検査(SPI3-U)の成績が一定点に達しない場合は、論文試験の採点及び資格・経歴評定を行いません。 ・ 合格者は、全科目の総合成績により決定しますが、いずれかの科目の成績が一定点に達しない場合は不合格となります。
第2次選考・試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門系とI類1回目を併願し、両区分で第1次選考・試験に合格した方の個人面接は、専門系の日程で1回のみ実施します。この個人面接結果は、I類1回目の面接結果としても反映します。
専門系	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第2次選考は、第1次選考の合格者に対して行い、最終合格については、第1次選考、第2次選考及び受験資格の確認結果を総合的に判定し、東京都人事委員会の書類選考を経て決定します。
I類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第2次試験は、第1次試験の合格者に対して行い、最終合格については、第1次試験、第2次試験及び受験資格の確認結果を総合的に判定して決定します。

5 各種証明書等の提出

エントリーシートに入力した内容の補足として、第1次選考・試験会場で証明書等を提出することができます。提出方法は右のQRコードを読み取り確認してください。



【証明書の例】



06 合格発表及び合否通知

合格発表	東京消防庁ホームページに掲載		
合否通知 (すべての科目を受験した人のみに通知します。)	<ul style="list-style-type: none"> 採用情報サイトのマイページに掲載 不合格者のみ以下の内容を掲載 		
		第1次選考・試験不合格者	第2次選考・試験不合格者
	専門系	受験者数、合格者数、第1次選考不合格者の中での選考結果のランク表示	第2次選考の受験者数、最終合格者数、第2次選考不合格者の中での選考結果のランク表示
	I類	受験者数、合格者数、順位	第2次試験の受験者数、最終合格者数、順位

07 職務内容等

業務内容	<p>東京消防庁の本部庁舎及び各消防署等において、都民の生命、身体及び財産を災害から守るために、主に次の業務を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 火災等の防除・鎮圧、救助、救急等 <ul style="list-style-type: none"> ※ 女性については、毒劇物等に係る特殊な災害活動業務への従事制限があります。 建物の安全指導、火災予防のための立入検査、危険物施設の安全対策、防火・防災管理者等への指導、火災原因調査等 都民生活の安全確保、要配慮者の安全確保、消防広報等 消防車両・機器の整備等 震災対策、防災訓練指導、消防水利の整備等 その他消防行政に関する業務 専門系は各区分の専門分野で知識、技術を活かせる業務に従事します。 	<p>もっと詳しく</p>
勤務体制	<p>東京消防庁の主な勤務体制については、以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎日勤務 月曜日から金曜日までの5日間(各7時間45分)に38時間45分の勤務時間を割り振ります。日曜日及び土曜日は週休日となります。 交替制勤務(三交替) 部別に21日を1周期とする勤務サイクルを定め、当番及び日勤日にそれぞれ勤務時間を割り振り、3週間を平均とした1週間あたりの勤務時間を38時間45分としています。 	<p>もっと詳しく</p>

08 採用及び給与

採用

最終合格者に対して意向聴取、受験資格の確認等を行い、その結果に基づき採用者を内定します。原則として令和8年4月1日以降、欠員に応じて採用されます。

※ 採用情報サイトのマイページにて、合格通知のダウンロードや手続きが必要となります。

※ I類最終合格者は手続き完了後、採用候補者名簿に記載されます。

※ 採用時期は、最大3年まで延期することができます（主な延期の理由：勤務先都合、進学、介護、留学、資格取得、出産等）。詳細は人事部人事課採用係にお問い合わせください。

給与

採用区分	専門系	I類
初任給	約306,900円	約302,100円

前年より3万円以上アップしました

※ この初任給は、令和7年1月1日現在の給料月額に、地域手当を加えたものです。なお、給与改定があった場合は、その定めるところによります。

※ 上記のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等の制度があります。

※ 学歴、職歴等に応じて、一定の基準により加算される場合があります。

09 選考・試験全般についての注意事項

- ・ 災害等により選考日・試験日が変更になる場合があります。その場合は、東京消防庁ホームページ等でお知らせします。
- ・ 申込み者側の機器及び通信に関するトラブルについては、一切責任を負いません。また、使用機器に関する問合せには応じていません。
- ・ 選考・試験中に怪我等をした場合、当庁は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 選考・試験内容及び合否に関する問合せには応じていません。

MEMO



今年からここが変わりました！

適性検査(SPI3-U)をテストセンター方式で実施することとしました。

論文試験は600字以上800字程度、1時間で実施することとしました。
(昨年度までは800字以上1200字程度、1時間30分で実施)

専門系の第2次選考を1日で実施することとしました。
(昨年度までは2日間かけて実施)

第1次選考・試験で証明書等(学生消防団活動認証証明書、自衛隊新卒認証証明書等)を
提出する時間を設けることとしました。

※ 選考・試験案内の本文等をご確認ください。

テストセンターヘルプデスク

TEL：0570-081818（午前9時00分から午後6時00分まで 土日祝日含む毎日受付(年末年始除く)）

※電話はPCの操作ができる状態でおかけください。

東京消防庁

TOKYO FIRE DEPT.

人事部人事課採用係 採用フリーダイヤル：0120-119-882（平日の午前8時30分から午後5時15分まで）

TEL：03-3212-2111（代表） 〒100-8119 東京都千代田区大手町1-3-5

ホームページ



採用情報サイト



X(旧Twitter)



Facebook



よくある質問
(FAQ)



石油系溶剤を含まない
インキを使用しています。



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。